

ささえあいかわら片版



地域名

くろがわ
黒河

人口	世帯数	町内会数
3,169人	1,185世帯	7町内会
65歳以上 (高齢化率) 742人 (23.4%)	ひとり暮らし 高齢者数 115人	
第3層生活支援 コーディネーター 4人		

※令和4年8月末現在

ささえあい事業の取り組みの経過

- 令和元年11月 事業申請「地域でやらんまいけ」
- 令和2年3月 黒河地域のニーズ調査
- 令和2年6月 アセスメントシートの作成
- 令和2年7月 資料マップ作り、地域支え合いネットワーク事業の説明
- 令和2年8月 地域課題会議の開催
- 令和2年11月 黒河サロン“やらんまいけ”オープン
黒河コミュニティセンターに目安箱の設置
- 令和3年12月 「黒河元気け？ひと声大作戦！」のぼり旗の作成



くろがわ
黒河
地域

1 地域のすばらしさ&不安を話しあおう！

地域課題会議

- 1回目 令和2年7月27日 参加者：32人
- 2回目 令和2年8月8日 参加者：36人

第1回目：会議の目的、取り組みの方向性の確認
第2回目：グループワーク



地域をつよみ

- 地区がコンパクトで、近所同士の仲間意識もあるし、まとまってるね。
- 町内活動、コミュニティセンターやボランティアグループの活動が活発だよ。
- 伝統行事やイベントにも参加してくれて、協力的だよ。
- 100歳体操にいっぱい来られるし、お年寄りが元気だね。

地域のよわみ

- 茶飲み会も、なかなかできんようになったね。
- 若い世代や移住してきた人達とコミュニケーション取りにくくなってきたね。
- 交通の便が悪くて、どこに行くにも不便やわ。
- 店屋も少ないし、スーパーは遠いし、買い物どうする？

わたしたちができること

- 誰でも立ち寄って楽しめる居場所を作ろうよ！
- 気軽に声をかけ合えるご近所さんを増やしたいね！
- 伝統行事や特産など黒河の良さについてもっと知ってもらおうよ！
- 行政にも働きかけて、地区独自の移動手段を検討していこう！

2 地域の方向性を決める、活動の羅針盤！

地域づくり計画表

課題(ニーズ)

- 気軽に集える場所と機会が少ない。
- 近所付き合いが希薄化し、年齢差ギャップが大きい。
- 高齢化による日常生活への不安がある。
- 高齢者にとって移手段が少ない。

目標(目指す地域像)

ほっとスマイル黒河☺
つながりと支えあいで
笑顔あふれ
ほっと安心できる黒河

計画(取り組むこと)

- コミュニティセンターで高齢者のフレイル予防及びコミュニケーションの場として、きららか射水100歳体操やサロンを開催しているが、より多くの方々に参加できるように実施場所をもっと増やす。
- 黒河に伝わる祭りや特産の竹を活かし、子どもから高齢者まで楽しめるイベントを企画して、世代間交流を活発にし、つながりのある地域にする。
- 気軽に声をかけ合える関係を作り、「お互いさま」という温かい近所付き合いを広める。
- 交通の利便性を向上させ、少しでも生活の不安をなくす。

3 やってました！ご報告

活動事例

1 サロン“やらんまいけ”開催していま～す！

毎月第2・4火曜日10時～
黒河コミュニティセンター

- <メニュー>
- ①歌ごえコーナー
 - ②脳トレ・リフレッシュコーナー
 - ③お楽しみコーナー④もぐもぐタイム
- その他、季節の行事、お誕生会、陶芸教室、ゲーム大会、歴史さんぽ、折り紙教室、ご近所ウォーキング等

毎回35～40名の参加があります。コロナ禍で制限はありますが、歌って笑って体を動かし、美味しいおやつも食べて、和気あいあいと楽しんでいます。ヘルスボランティア、食生活改善推進員、民生委員からのサポーターさんをはじめ、参加者みんながサロンの担い手となり、みんなが活躍できるサロン作りを目指しています。



♪ゲーム大会



♪折り紙教室



♪歴史さんぽ

2 黒河元気け？ひと声大作戦！

あいさつを通して顔の見えるご近所付き合いができることで、身近な“お互いさま”が生まれるのではないかと活動を始めたところです。



3 あいのりタクシー運行中！

市との合同による“地域あいのり移動実験”です。コースは自宅とバスコ・駅・真生会富山病院3カ所。今年2月より運行を始め、利用者が徐々に増えてきています。





射水市 地域支え合いネットワーク事業

事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合いができる地域のつながりを作ります。

目指すもの

1 高齢者の健康寿命を伸ばそう



2 要支援者の重度化を防ごう



3 見守りあい、助けあいができる地域を維持しよう



目標（目指す地域像）
いつまでも安心して暮らし続けられる地域

あなたの地域にもいます！

地域での支え合いの仕組みづくりを「生活支援コーディネーター」がお手伝いします！

どんな人？ 生活支援コーディネーターは、人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人です。

具体的な役割 ● 地域内の各種団体との連絡調整をする ● 地域の困りごと（困っている人）を適切な地域資源（地域の居場所や福祉サービス）につなげる など。



編集後記

令和元年11月、ささえあい事業「地域でやらんまいけ」を申請、それまでは地区社会福祉協議会でこの事業への理解を深めるため、時には地域包括支援センターに出向き、スウォットのすすめ方等を教わり研修会で実践しながら支え合い事業実施に向け事前活動を進めて来ました。

この間、地域振興会と地区社会福祉協議会でお互いの計画の主導を巡り話し合った結果、地域振興会が第3層協議体を組織、併せて第3層生活支援コーディネーターも選任し、ここに支え合い事業の開始となりました。

現在、月4回のきららか射水100歳体操の機会を利用、うち第2、第4火曜日を「サロンやらんまいけ」を実施し毎回約40人前後の参加を得ております。

今後は、挨拶運動の具体化、更にサロンの場所を増やすべく模索を続けているところですが、「ほっとスマイル黒河◎」を目指して地域ぐるみで頑張っていきたいと思っています。



第3層生活支援コーディネーター

代表 寺腰 健一

黒河 地域の担当は…

小杉南地域包括支援センター

TEL : 0766-56-8725 FAX:0766-56-8231

所在地：射水市中太閤山18丁目1番地2（特別養護老人ホーム太閤の社内）

「私たちもお手伝いします！」



射水市地域福祉課

TEL : 0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地：射水市新開発410番地1